

令和6年度 学校評価について 静岡県西遠女子学園 教務部

学校評価は、経営計画や教育計画に基づいて行われる教育活動がどの程度機能しているのかを評価するためにを行います。その結果から、学校が抱えている課題を明らかにし、学校改善を進め、生徒をよりよく育成するとともに、学校の経営責任・説明責任を果たすためのものです。

学校評価には「自己評価」と「学校関係者評価」があります。「自己評価」は、教職員がアンケート（生徒・保護者・教員を対象に行うアンケート）などの結果を基に行います。「学校関係者評価」は、学校関係者（学識経験者や地域住民、PTA 学級委員）が自己評価の評価項目の内容、評価基準、評価結果等について、総合的に評価するものです。

静岡大学大学院教授であった山崎保寿先生のご指導を受け、経年変化を改革に活かすため、平成27年度からは項目・基準をほぼ同じにして実施してきましたが、令和2年度は、より指導改善につながる形を模索するため質問項目、評価の仕方を大きく変更し次のように致しました。

1. 「自己評価」の回答基準、評価基準は以下のとおりです。

・アンケートの回答は5段階 「よくできた:5 ～ できなかった:1」

で行い、その平均値をもって評価ポイントとする

2. 保護者アンケート項目は、8つの指導項目についてそれぞれ具体的なアンケート項目について、自己評価と同じ5段階で評価していただきました。

3. 学校関係者評価委員会は年間3回実施し、自己評価について評価・助言をいただきました。自己評価と同じ5段階で評価していただき、その平均値をもって評価ポイントといたしました。

その主な内容を下記にまとめました。（詳細な数値は次頁）

領域	評価項目	自己評価	学校関係者評価（評価）
生徒指導	生徒育成 品位	教員による指導だけではなく、生徒会からの働きかけもなされ、生徒の自発性・自治力を高める指導へと改善がなされた。	「服装」と「言葉遣い」の項目は別に質問した方が詳細に評価できるのではないか。(4.64)
	安全教育 安全教育・健康	防災訓練では生徒の判断力向上のため休み時間での発災訓練を、生徒の心のケアでは細やかな連携に注力した。	近年、心の問題が多い中、評価上昇は良い結果といえる。(4.82)
人間性の育成	人間関係づくり 社会性	日頃から教員・生徒・保護者の関係づくりをし、早期発見・解決に努めてきた。SNS などへの新たな対応も必要。	前期より後期の評価が上ががり、活動が充実していることがうかがえる。(4.91)
	主体性の育成 公共心・学校行事・部活動	行事を中心に 21 世紀型スキルを伸ばす指導を行ってきた。部活動を通じた人間形成を目指しており、来年度はその点をより強化していく。	教員の評価が低い要因を精査し、改善につなげていただきたい。(4.55)
学習と進路	意欲向上 内発的動機・国際教育	各学年の進路プログラムが適切に行われ、生徒の意識が向上した。ダバオとの交流など国際教育の幅を広げることが出来た。	国際教育の取り組みはとて素晴らしいと思います。今後も期待します。(4.50)
	学力向上 教科指導・学力向上・進学実績	まずは学習時間の確保を課題点と考え、指導してきた。学習時間が増えた学年は、学力アップにもつながってきている。	かなり低下しており心配。学力強化の新たな取り組みに期待します。(4.18)
	指導力向上 教科課程・教員研修・ICT 教育	今年度も校内・外の研究授業や教員相互の見学を行い、授業力の向上に努めてきた。今後は、学力向上につながる指導力を目指していく。	教員の指導力向上は評価から感じるの、指導方法にも工夫が必要では。(4.50)
保護者・地域との連携	保護者・地域との連携 生徒育成・活動理解・広報	保護者の方との連携を意識し、必要とする情報提供を心掛け、保護者の方からの評価も高かった。まだ、地域への発信には課題もある。	教員・保護者共に評価4を超えており、連携が出来ていると感じた。今後も継続を期待します。(4.91)

令和6年度 学校評価		建学の精神	婦人の中に未来の人は眠れり			
		校訓	典雅 莊重（強く 正しく 美しく）			
		教育目標	未来を拓く女性の育成			
領域	目 標	評 価 項 目	達 成 目 標	自己評価（5段階）		関係者 評価 （5段階）
				R5年度	R6年度	
生徒指導	Ⅰ 生徒育成	(1)規律	①【教員の判断】規則・時間を守り規律ある集団生活をおくる指導	-	-	4.64
			②【生徒の判断】規則・時間を守り、規律ある集団生活をおくる	4.29	4.32	
		(2)品位	①【教員の判断】正しい服装・身だしなみ・言葉遣いの指導	3.87	3.93	
			②【生徒の判断】正しい服装・身だしなみ・言葉遣い	4.39	4.29	
			①【教員の判断】適切な挨拶の指導	3.84	3.90	
			②【生徒の判断】相手や状況に応じた、適切な挨拶	4.36	4.40	
	Ⅱ 安全教育	(3)安全教育	①【教員の判断】安全・防災の意識の向上指導	4.00	3.83	4.82
			②【生徒の判断】非常時取る行動の理解	4.16	4.17	
人間性の育成	Ⅲ 人間関係づくり	(1) 社会性	①【教員の判断】人間関係把握・適切な対処	4.00	4.23	4.91
			②【生徒の判断】互いに高め合い、前向きな問題解決	4.22	4.30	
			①【教員の判断】リーダーシップとフォロワーシップの育成	4.10	4.13	
			②【生徒の判断】リーダーシップとフォロワーシップの育成	4.15	4.16	
	Ⅳ 主体性の育成	(2)公共心	①【教員の判断】姉妹掃除を含む校内美化の指導	4.10	3.97	4.55
			②【生徒の判断】校内美化を意識した掃除への取り組み	4.45	4.49	
		(3)学校行事	①【教員の判断】行事を通して21世紀型スキルを身に付けさせる指導	3.94	4.17	
			②【生徒の判断】行事を通じた主体的な取り組みと成長	4.28	4.35	
		(4)部活動	①【教員の判断】部活動の目標設定と適切な運営・指導	4.00	3.83	
			②【生徒の判断】部活動への目標をもった取り組み・成長	4.35	4.38	
学習と進路	Ⅴ 意欲向上	(1)意欲向上・内発的動機	①【教員の判断】将来を見据えた進路の研究と指導	3.94	3.77	4.50
			②【生徒の判断】自分の将来や進路について考える	4.12	4.13	
		(2)国際教育	①【教員の判断】国際社会への関心を持たせる働きかけ	3.97	4.20	4.18
			②【生徒の判断】将来留学してみたい	3.31	3.34	
	Ⅵ 学力向上	(3)教科指導	①【教員の判断】基礎学力を向上させる指導	3.35	3.37	
			②【生徒のデータ】学力診断合格率	2	1	
		(4)学力向上	①【教員の判断】学習意欲をもたせる指導	3.45	3.70	
			②【生徒のデータ】GTZ:B2以上の生徒の割合	1	1	
		(5)進学実績	①【教員の判断】数値目標を見据えた学習指導	3.68	3.63	
			②【生徒のデータ】GTZ:A以上の生徒の割合	2	1	
	Ⅶ 指導力向上	(6)教科課程	①【教員の判断】教科課程の振り返り・見直し・実践	4.03	3.93	4.50
			②【教員の判断】研修を通じた指導力の向上	3.81	3.90	
		(8)ICT教育	①【教員の判断】ICT機器を活用した効果的な学習指導	3.87	3.90	
			②【生徒の判断】ICT機器の利用による理解の深まり	3.69	3.81	
保護者の連携・地域と	Ⅷ 保護者・地域連携	(1)生徒育成	①【教員の判断】生徒の成長のための保護者と学校の連携	4.00	4.03	4.91
			②【保護者の判断】学校と連携した教育への取り組み	3.88	4.05	
		(2)活動理解	①【教員の判断】保護者に教育活動を伝える取組み	4.03	4.00	
			②【保護者の判断】学校・学年・クラスの教育活動理解	3.87	3.96	
		(3)地域連携	①【教員の判断】地域に、学校や生徒の取組みを理解	3.71	3.50	

*生徒指導 Ⅰ 生徒育成 (1)規律 は近年良好な状況のため、今年度学校評価項目から外した項目。